

「ふくしまの未来をひらく読書の力 プロジェクト」
読書活動支援者育成事業 地区別研修
主催：福島県教育委員会

参加費無料
(各会場先着20名様)

～よみきかせの効果を再確認してみませんか～ 子ども読書セミナー

平成28年

6月16日(木) 10:00～12:00

観月台文化センター 国見町藤田観月台15

平成28年

6月23日(木) 10:00～12:00

福島市松川学習センター 福島市松川町杉内33

平成28年

6月30日(木) 10:00～12:00

あだたらふるさとホール 大玉村玉井西庵183

日時

各回とも同じ内容です。ご都合の良い日時をお選び下さい。

対象者

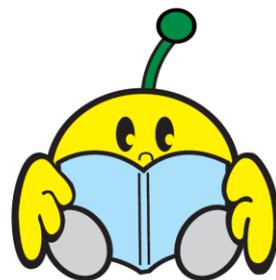
子どもの読書に関心のある方
読書ボランティアに興味のある方ならどなたでも

第1部

10:05～11:00

講話「子ども読書活動の影響と効果」

講師：福島県立図書館（児童資料チーム）司書



第2部

11:05～11:55

事例発表「読書ボランティア活動を通して」

演習「よみきかせ・かみしばい・わらべうたの実践」

講師：県北域内読書ボランティア団体

6/16 よみきかせみみずく (国見町)

6/23 エフロンおばさん (福島市)

6/30 おはなしボランティアゆめこじ (大玉村)

お申込み
お問い合わせ

福島県教育庁県北教育事務所
総務社会教育課

TEL：(024) 523-1627
FAX：(024) 523-1559
E-mail：noguchi.kouya@fcs.ed.jp

☆ 読み聞かせの影響 ☆

人間の声は、最も強力な道具

様々な心理学的研究が、読み聞かせが子どもの創造力を育くみ、言語能力を高め、人間関係を豊かにすることを報告しています。

アメリカでベストセラーとなった『読み聞かせハンドブック』(The Read-Aloud Handbook)を著したトレリースは、読み聞かせは子どもの興味、情緒的発達、想像力、言語能力を刺激するとし、人間の声は、親が子どもの精神状態を落ち着かせるための最も強力な道具であるとしています。

また、読み聞かせは聞き手である子どもにとってだけでなく、読み手である大人にも様々な影響をもたらします。

絵本の読み聞かせは、大人と子どもの親密な人間関係を基盤として、大人が文章を朗読し、子どもが絵を見ながら大人の音読を聞く、という独特のコミュニケーションスタイルを持っています。

親と子が共に居て、そのひと時の時間と空間の中に、絵本という遊びの世界があり、読み手と聞き手とがその遊びをわかちあい、共有することに絵本の第一の意味がある、と言っている人もいます(松居、2002)。

読み聞かせは聞き手である子どもだけでなく、読み手である大人にも影響を与える、相互作用を持ったコミュニケーションと言えるでしょう。

— 東京大学大学院教育学研究科ホームページより —

○ セミナーの目的及び対象者 ○

読み聞かせの効果や家庭での読み聞かせの大切さについて知る機会とするとともに、読書ボランティア活動への理解を深めることを目的としております。子どもの読書に関心のある方、読書ボランティアに興味のある方ならどなたでも参加できます。しかし会場の都合により、各回20名程度の定員を設けております。先着順となりますので、お早めに申し込みください。

～ おしらせ ～

学校や図書館で活動されている、読書推進ボランティアの専門的な知識や技能の向上を図る研修会を実施します。

開催日：平成28年9月15日(木)

会場：福島県立図書館

※ 詳細は、県北教育事務所ホームページでご確認ください。

申込み

参加希望者は下記により

FAX (024-523-1559)、電話 (024-523-1627) または

電子メール (noguchi.kouya@fcs.ed.jp) で

県北教育事務所(担当：野口)にお申し込みください。

参加希望日(○で囲んでください)

参加希望日(○で囲んでください)		
氏名	住所	連絡先(電話番号)
6/16(木) 観月台文化センター (国見町)	6/23(木) 松川学習センター (福島市)	6/30(木) あだたらふるさとホール (大玉村)

※ 申込みにご記入していただいた個人情報は、本事業の参加にかかわる目的以外に利用しません。